

発行所 東京税理士政治連盟  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-11-1  
税理士会館別館3F  
電話 (03) 3356-4479  
【URL】http://www.t-zeisei.jp/  
編集発行人 中川 常彦  
広報委員長

# 東京税政連

## 主な内容

- 2面 26年度税制改正要望決定
- 3面 当面の問題シリーズ105 税は誰のものか?
- 4面~6面 第47回定期大会 議案

## 多岐に渡る懸案

# 粘り強く運動継続

『税政連活動』は、情熱以外の何モノでもない。8月7日に一斉陳情を行った際、とある議員は「陳情を受ける側の私たちも、情に絆される。どうしても改正したいという必死さ、一生懸命さが伝わるかほとんども重要」と漏らした。10月召集の臨時国会への産業競争力強化法案(仮称)の提出に向けて、税制改正の議論は本格化する。年末の与党税制改正大綱に向け、限られた時間の中で熱い運動が今、始まる。

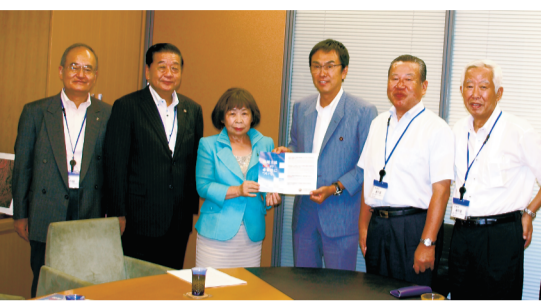
## 総務会 大会へ 議案審議

本連盟は8月20日、日本青年館において第2回総務会を開催した。9月20日開催の第47回定期大会に提案する7議案の審議等を行った。

平成24年度の一年間の活動を振り返ると、税理士法改正に関するかすかすの対応が思い起こされる。

## 税理士法改正へ 一斉国会陳情

本連盟は8月7日、東京会と共催で一斉国会陳情を実施した。



石原環境大臣を囲んで

## 今年度の運動方針の中で

もやはり税理士法改正は最重要事項である。また、来春予定されている消費税増税への対応、PPPの交渉内容の注視等われわれ税政連の懸案事項は多岐にわたる。

総務会に提案した7議案等はすべて賛成多数で承認

## 参院選本連盟推薦候補者の選挙結果

自民党の歴史的な圧勝となった第23回参議院通常選挙(7月4日公示・7月21日投票)は、本連盟推薦候補者13名中5名(東京選挙区5名中3名当選・全国比例区8名中2名当選)の

可決された。

## 7月24日付で、日税連・日税政から税理士法改正のためのPT(プロジェクト)チーム・WG(ワーキンググループ)等を利用して

陳情活動を早急に行うように要請があった。

特に、今年度は税制改正に関して政治日程が早まる

ことが予想されている。

参議院選後の臨時国会の会期中で慌しいスケジュールの中での陳情ではあったが、面会がかなった議員には、簡潔にかつ熱く法改正の必要性を訴えた。

〈関連記事2面〉

## こんにちは、会長です

例年より早く梅雨が明け、連日の酷暑の中での税務調査に対応することとなり、体力勝負ということを実感しました。

## 税理士法改正へ勝負の時

この夏は、都議会議員選挙と参議院議員通常選挙という二つの大きな選挙戦を戦って参りました。わけても参議院選挙は、わが税理士業界にとって極めて重要な位置づけにありま

## 第47回定期大会・研修会のご案内

とき 平成25年9月20日(金)  
ところ 京王プラザホテル南館4階「錦の間」  
新宿区西新宿2-2-1 ☎03-3344-0111 (代)

＜研修会＞  
◇開催時間 午後1時～午後2時  
◇講師 衆議院議員 石破 茂 先生(自民党幹事長)  
◇テーマ 安倍政権が果たすべき課題  
東京税理士会「研修細則」に定める「税理士会員が受講する研修」に該当します。研修履修カードをご持参下さい。

＜第47回定期大会＞  
◇開催時間 午後2時15分～午後5時  
◇議案 第1号議案 平成24年度運動経過並びに組織活動報告承認の件  
第2号議案 平成24年度決算報告承認の件  
第3号議案 平成25年度運動方針決定の件  
第4号議案 平成25年度組織活動方針決定の件  
第5号議案 平成25年度収支予算決定の件  
第6号議案 役員任期満了に伴う改選の件  
第7号議案 大会決議決定の件

＜懇親会＞  
◇開催時間 午後5時30分～午後7時  
◇会場 南館5階「エミネンスホール」  
◇会費 3,000円  
◇来賓 衆参国会議員、東京都議会議員 等

大勢の国会議員も出席されますので、一般会員の皆様もぜひご参加頂き、大会を盛り上げて下さい。当日のご来場は公共の交通機関をご利用下さい。

- 丸川珠代(自民) 106万4660票
- 山口那津男(公明) 79万7811票
- 武見敏三(自民) 61万2388票
- 鈴木寛(民主) 55万2714票
- 大河原雅子(無所属) 23万6953票
- 【全国比例区】
- 中山恭子(維新) 30万6341票
- 山東昭子(自民) 20万5779票
- 園田修光(自民) 6万5840票
- 円より子(民主) 4万6009票
- 東祥三(生活) 3万3146票
- 五十嵐文彦(民主) 2万9077票
- 山崎泰(維新) 1万8131票
- 二瓶文隆(維新) 7637票
- 山崎泰氏、二瓶文隆氏は東京税理士会会員(都議会議員選挙の結果は6面)

税制改正のスケジュールは前倒しになっているものの、税理士法改正がレールに乗るか否かは年末に発表される与党大綱を待たなければなりません。「第一波」の陳情を実施し、実質10月からの2カ月間が勝負ということになります。

内藤 信子  
現を勝ち取りたいと思っております。

日税連・日税政の強いリーダーシップのもとで、関係方面と緊密な連携を取りながら、取り組んでまいります。

会員の皆様のご協力・ご支援をお願いします。

- 武見敏三(自民) 61万2388票
- 鈴木寛(民主) 55万2714票
- 大河原雅子(無所属) 23万6953票
- 【全国比例区】
- 中山恭子(維新) 30万6341票
- 山東昭子(自民) 20万5779票
- 園田修光(自民) 6万5840票
- 円より子(民主) 4万6009票
- 東祥三(生活) 3万3146票
- 五十嵐文彦(民主) 2万9077票
- 山崎泰(維新) 1万8131票
- 二瓶文隆(維新) 7637票
- 山崎泰氏、二瓶文隆氏は東京税理士会会員(都議会議員選挙の結果は6面)

## 季節の旬

ここ最近、やっと消費税増税についての議論が活発になってきた▼昨年8月、いわゆる「消費税増税法案」が成立した。消費税率を平成26年4月から8%に、平成27年10月から10%にするという法律である。この法律には「経済状況等を総合的に勘案した上で消費税率の引上げの停止を含め所要の措置を講ずる」という「景気条項」(附則第18条)が附された▼この「景気条項」をめぐって、様々な意見が出されている▼主なところでは、①予定通り増税する案、②増税時期を延期する案、③毎年1%ずつ税率を引き上げる案、④平成26年4月からの消費税率を7%とする案等がある。消費税率増税が景気回復に与える影響を計りかねているという印象が強い。最終的には9月に発表される経済指標を基に政府が判断するが、できるだけ景気に(悪)影響を与えないように早期に結論を出して欲しい▼また、低所得者層に対する消費税増税の影響軽減措置についても議論の加速が必要である。これらについて税理士会は、単一税率を維持した上で対策を図るという立場だが、与党サイドには複数税率導入という声が強強い▼いずれにせよ、内容の周知、改正へのソフトウェア対応等に要する時間を考慮すれば、来年4月からの増税実施までに残された時間は少ない。